

# ALLwatch Tips

2014年4月号  
オムロンソフトウェア株式会社

バックナンバーは M2M センサネットへのログイン後に「取扱説明書」ボタンで表示する画面から参照ください。  
「ALLwatch」は弊社が提供するモニタサービスの総称です。

## 漏電予防保全機能のご紹介

昨年9月に新しいサービスメニュー「絶縁監視(i)サービス」を提供開始していますが、今年1月より本サービスに新しい機能「漏電予防保全機能」を追加しています。今後も順次機能拡充を行っていく予定をしていますが、今回は下記の2機能についてご紹介します。

### (1) 計測間隔自動変更予約機能

指定した曜日・時間帯の間、端末からデータ収集を短間隔で取得し、データ記録する機能となります。本機能により「ある曜日・ある時間帯」に発生している漏電状況を詳細に取得することが可能です。

定期的に 50mA 超過の警報が発生する現場にて本機能を利用、設定すると、発生曜日・時間帯の計測を行なうことにより急激に超過している・徐々に超過している等の傾向がわかり、現場での設備利用状況を比較して漏電箇所の推測に役立てることができます。

### (2) 漏電予兆監視モード切替機能

通常の漏電監視モード (50mA 超の漏電が発生したら通報を行なう) から本モードに切り替えることにより、50mA 以下で設定されたしきい値を超過した際にセンタへ通報し、データ記録する機能となります。本機能により「予兆通報」の発報数の経年変化を確認することで設備や回路の劣化の可能性や設備変更等による現場環境の変化について、遠隔より確認することが可能となります。

また、本機能は (1) の計測間隔自動変更予約機能と並行で利用することができ、平常時の監視は漏電予兆監視モードにて漏電傾向のデータ収集を行ない、漏電原因調査のために計測間隔自動変更予約機能にて詳細確認を行なう、といった使い方が可能です。

上記 2 機能を利用することにより、漏電発生時の状況・傾向を遠隔から詳細確認・事前確認することができ、現場での調査・探索作業時間の削減に寄与します。また、上記機能にて取得したデータを確認・分析するための「漏電警告設定機能」「月報印刷 (漏洩電流グラフ) 機能」も提供しています。

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。



0120-053-606 (土・日・祝日を除く 9:30~17:30 (12:15~13:00 を除く))